



津幡町立津幡中学校
3年学年だより
2024年11月号
津幡中学校校長 泉 智一
3年学年主任 谷口 亮太

文化祭(合唱コンクール)がありました！

10月31日で3年生にとっては中学校最後の文化祭(合唱コンクール)がありました。

どのクラスも毎日の合唱練習を通じて団結力を培い、本番では最高の合唱を披露してくれました！

3年1組「虹」 優秀



3年4組「友」



3年2組「手紙」



3年5組「地球星歌」



3年3組「群青」 最優秀



合唱コンクールを終えた、みなさんの感想

はじめはバラバラだったけど、最優秀賞という目標が定まったことで今までの中で一番良い心が一つになった合唱ができた。卒業式は一クラスではなく、一学年なので良い終わりを迎えられるように頑張ります。

1組 岡崎 悠

僕は指揮者として歌っているみんなとピアノの架け橋になれるように努力しました。最初はバラバラだった指揮も歌詞、ピアノの音を想像し、考えて強弱、スピードを意識したことで、自然とみんなと合うようになってきました。このような経験から僕は指揮者のように相手のことを想像し、行動につなげていけるよう頑張りたいです。

1組 八十嶋 孝英

1年生も2年生も大きくきれいな声で、強弱もとれて、良く練習してきたんだと思った。「手紙」は全体的に高音で男声も女声も難しかったと思うけど、本番にはみんな歌えていた。諦めず練習をすることは大切だと思った。

2組 廣田 悠紀生

自分のペースを崩さずに励むこと、事前の準備をぬかりなくして、完璧な状態で色々な課題に取り組むことを頑張りたい。(卒業式の合唱に向けた練習は)受験で、勉強するのに忙しい時期だと思うから、練習の1つ1つを大切にしたい。

2組 高柳 沙雪

全力で頑張っって、成長して、結果が出た時のうれしさを学んだ。受験でも、もっともっと頑張っって、嬉しさ倍増できるようにしたいと思う。卒業式の合唱を歌う際は、大きな声で歌い、皆を引っ張る側にまわりたい。また各クラスの良さを合わせて、よりよい合唱になるように頑張りたい。

3組 券田 希海

人生で初めて行った指揮でした。最初は何もできなかつたけれど、練習を重ねていくことによって、だんだんとできるようになってきた。この経験を活かし、学校でもできないことがあつても、あきらめず練習して、できるようにしていこうと思ひました。

3組 酒井 一輝

全員が心を一つにして歌うことで、一番いい合唱ができたと思ひました。最初は歌詞を覚えていなくて声を出すことが出来なかつたけど、しっかり歌詞を覚えて声を出すことができたので良かったです。卒業式では学年全員が心を一つにして歌えるようにしたいです。

4組 山崎 凜

私は音程に気をつけて声を出したり、歌いだしのタイミングに注意して歌えました。一生懸命に最後まであきらめず、みんなで頑張ることができました。そうすれば必ず上達し、いいものになると学びました。

4組 山森 翔太

僕は生徒会で劇をしてミスもあつたけれど、見てくれている人たちの反応がとてもよくて、とても幸せな気持ちになった、合唱では、賞は取れなかつたけれど、自分はすべて出し切ることがよかつたかなと思う。次は卒業式で本当の最後なので、もっと頑張りたい。

5組 國崎 哲世

合唱コンクールに向けて全クラスが必死に練習して、本番までの雰囲気がとても良かったと思ひました。5組が初めてクラス全員で歌つたときは、曲の最初の部分のタイミングがバラバラだつたり、強弱があまりできていなかつたけど、全員が真剣に練習に取り組み、本番では最優秀賞、優秀賞は取れなかつたけど、みんな息ピッタリで、素晴らしい合唱が出来て良かったと思う。これからも協力しあつて過ごしていきたい。卒業式の合唱も全員が協力し、本気で歌えたら良いと思う。

5組 小柳 凜